

AutoMate Desktop

マシン移行手順書



三和コムテック株式会社



作成日：2019/02/26

更新日：2024/02/29

空白のページです

目次

1	はじめに	5
2	現行設定のバックアップ	6
3	新マシンでの AutoMate のインストール.....	8
4	新マシンへの設定移行	9
5	新マシンでの AutoMate ライセンス キー申請/ライセンス適用.....	11
6	旧マシンでの AutoMate のアンインストール.....	12

空白のページです

1 はじめに

本手順は、AutoMate (日本語版)を別マシンに移行する手順です。

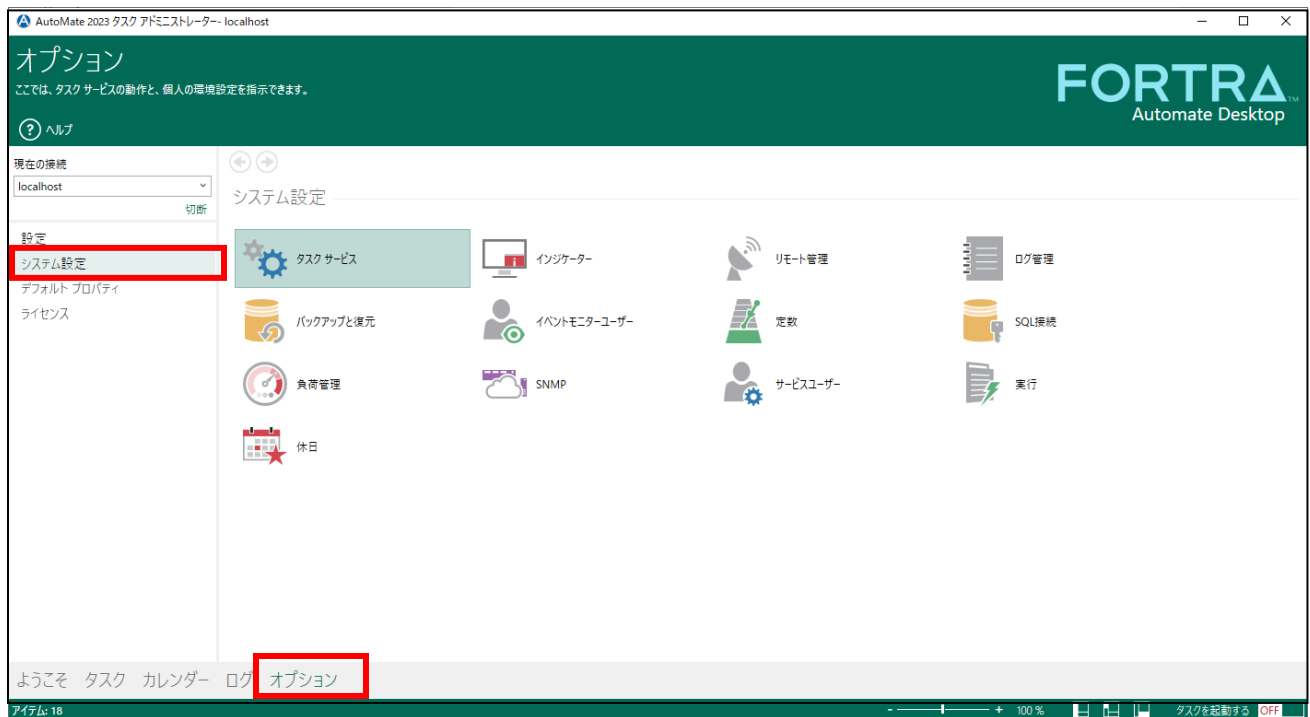
マシン移行に伴い動作が異なる場合があります。事前に移行先環境で動作をご確認ください。

ライセンスは再発行となります。ライセンスの再発行申請については<automate@sct.co.jp>までお問い合わせください。

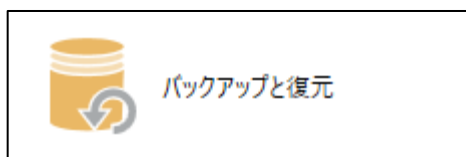
2 現行設定のバックアップ

移行作業にあたって作成したタスクやトリガー、設定値のバックアップを取得する手順を記載します。

- 1) 「AutoMate タスクアドミニストレーター」を起動します。
- 2) 画面下部より「オプション」タブ → 左ペインより「システム設定」を選択します。



- 3) 「バックアップと復元」を実行します。



- 4) 「バックアップ」にチェックを入れ、「アーカイブの場所」に任意のファイルパス、「タスクとトリガーのバックアップ」と「定数とシステム環境設定を含める」双方にチェックを入れます。「バックアップ」を実行します。

バックアップと復元

AutoMateのタスクのバックアップと復元の設定を行います。

バックアップ 復元

アーカイブの場所（ローカルコンピュータのみ）

C:\Users\tomita\Documents\AutoMate 23 Backup.ama

タスクとトリガーのバックアップ
 定数とシステム環境設定を含める

バックアップ

- 5) バックアップが完了すると、画面下部のログに「Backup complete」と表示されます。

出力	実行ステータス	
時間	接続	メッセージ
2019/08/15 15:57:20	localhost	接続しています...
2019/08/15 15:57:21	localhost	"localhost"に接続しました。
2019/08/15 16:02:57	localhost	Backup complete.

作成されたバックアップファイルを新マシン上の任意のフォルダ上に移行します。

3 新マシンでの AutoMate のインストール

移行先の新マシンに AutoMate をインストールします。

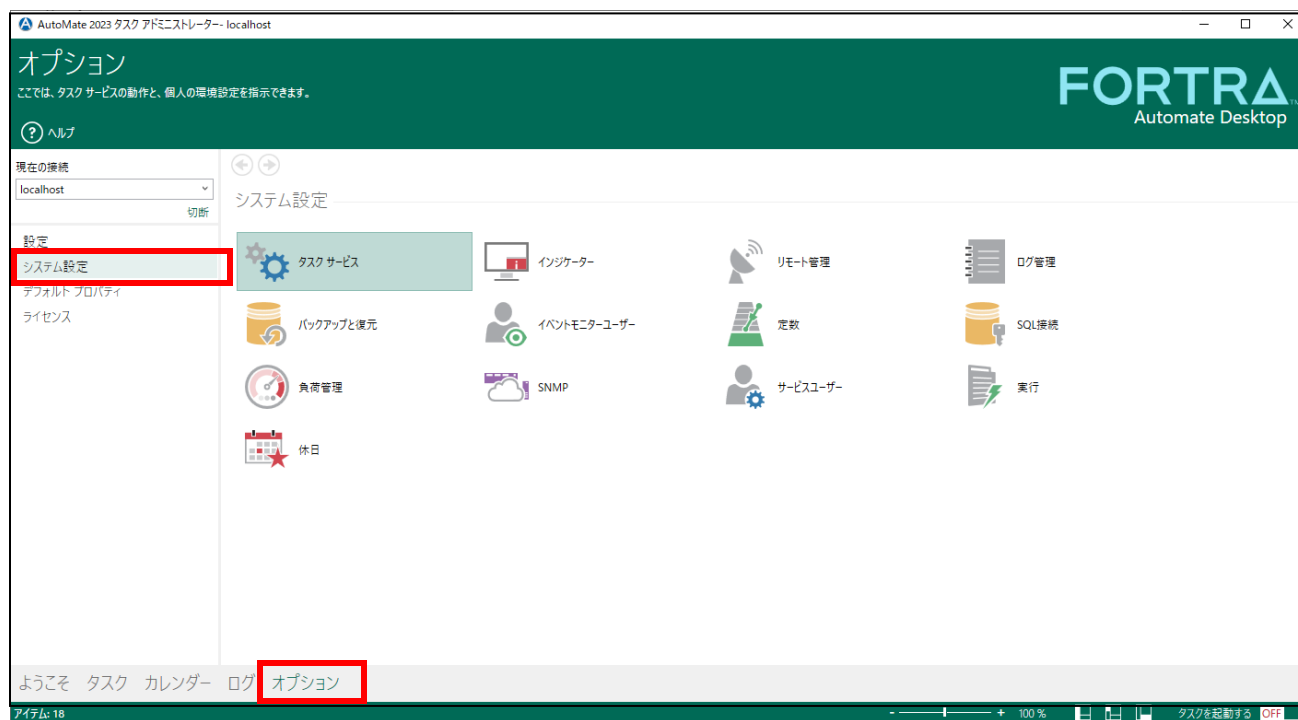
ご利用のバージョンに合わせて『AutoMate Desktop インストール手順書』をご参照ください。

4 新マシンへの設定移行

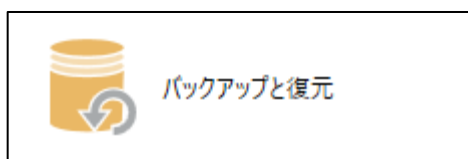
新マシン上の AutoMate で設定ファイルを復元します。

1) 「AutoMate タスクアドミニストレーター」を起動します。

2) 画面下部より「オプション」タブ → 左ペインより「システム設定」を選択します。



3) 「バックアップと復元」を実行します。



- 4) 「復元」にチェックを入れ、「アーカイブの場所」に旧マシン上の AutoMate で取得したバックアップファイルの保管パスを指定し、「タスクとトリガーのバックアップ」と「定数とシステム環境設定を含める」双方にチェックを入れます。
「復元」を実行します。

バックアップと復元
AutoMateのタスクのバックアップと復元の設定を行います。

バックアップ 復元

アーカイブの場所 (ローカルコンピュータのみ)
C:\Users\tomita\Documents\AutoMate 23 Backup.ama

タスクとトリガーの復元 (現在のタスクを上書きする)
 定数とシステム環境設定の復元

復元

- 5) 「復元の警告」画面が表示されるため、「はい」をクリックします。

復元の警告

バックアップから復元すると、現在のすべてのタスクや設定が置き換えられます。本当に続行しますか？

はい(Y) いいえ(N)

- 6) バックアップが完了すると、画面下部のログに「Restore complete」と表示されます。

出力	実行ステータス
時間	接続
2019/08/20 17:08:25	localhost
2019/08/20 17:14:29	localhost
2019/08/20 17:14:29	localhost
2019/08/20 17:14:31	localhost
2019/08/20 17:14:31	localhost
2019/08/20 17:14:31	localhost

メッセージ

"localhost"に接続しました。

Restoration data received...

Restoring tasks and task database from Automate 110 backup...

Switching over to new task database...

Configuring triggers...

Restore complete. Triggers have been disabled as a precaution. Re-

※Triggers have been disabled as a precaution. と表示された場合はトリガーが無効化されています。各タスクの実行時間を確認した上で※、AutoMate タスクアドミニストレーターの右下のバーを動かして、「ON」にしてトリガーを有効化してください。

タスクを起動する OFF ⇒ タスクを起動する ON

※バックアップの取得時間によっては、実行がされていないものと見なされ即時実行される可能性があります。トリガー設定で過去日時が設定されている場合は、設定を更新してください。

5 新マシンでの AutoMate ライセンス キー申請/ライセンス適用

『AutoMate ライセンス情報取得手順』をご参照いただき、新マシンでのライセンス申請情報を取得します。

ライセンス キーが発行されましたら、ライセンス キー ファイルと合わせて送付される『AutoMate ライセンスキー適用手順』を元にライセンス キーを適用します。

6 旧マシンでの AutoMate のアンインストール

旧マシン上の AutoMate をアンインストールします。

- 1) 「スタート」 → 「コントロール パネル」 → 「プログラムのアンインストール」を実行します。



※アイコン表示の場合は、「プログラムと機能」を実行します。



2) AutoMate のサービスを選択し、「アンインストール」を実行します。



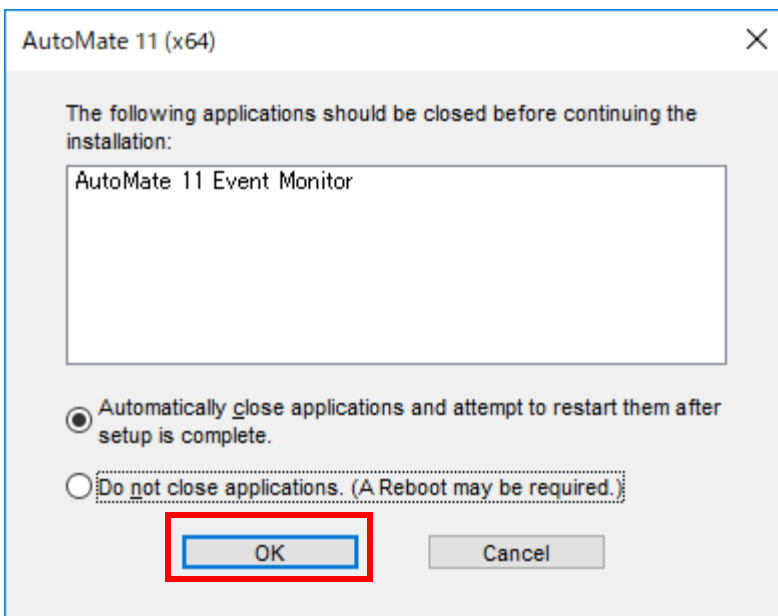
※AutoMate サービス名

- ・バージョン 11.7 以前：AutoMate 11(x86) または AutoMate 11(x64)
- ・バージョン 22 以降：Automate 2022
- ・バージョン 22 以降：Automate Desktop 2023

3) 「はい」をクリックします。



4) 「OK」をクリックします。



- 5) アンインストールウィザードが閉じた後、プログラム一覧で F5 キーを押下し、AutoMate がアンインストールされていることを確認します。

空白のページです



お問い合わせはこちらまでご連絡ください。

Email : automate@sct.co.jp